

秋冬期にインターンシップ

新卒など若手の人材獲得

静岡地区大手カラー
鋼板流通の植松グルー
プホールディングス
(本社・静岡県沼津市、
社長・植松孝康氏)は
新卒ら若手社員の人材
獲得を強化するため、

秋冬期間にインターン
シップを開催する。
同社は、今年度より
入社試験で内定を得る
と5年間、いつでも採
用枠がある時に入社で
きる「5年間有効採用」

制度を新たに導入し
た。内定者は入社した
い1年前から、採用枠
を確保することができ
る。新制度をインター
ンシップで説明する予
定。

また、今夏に初めて
インターンシップを開
催し、学生と接する機
会を設けた。将来的に
は新卒採用におけるル
ールが大きく変わるこ
とが予想される。他社

に先駆け、優秀な人材
を確保するため、年間
を通じたインターンシ
ップの開催などで採用
活動を積極化させる。

インターンシップは
今月から来月に向け、
毎週行う予定。営業、
施工、製造と職種に分
かれた個別プログラム
で、商品提案のロール
プレイングを行うショ
ールーム接客体験や、
施工・製造ライン体験
など、入社後の仕事を
イメージしやすい内容
を予定している。イン
ターンシップの対象学
年を問わず実施する。

